

電子情報通信学会託児室利用規定

2005年12月19日

電子情報通信学会では、講演会に参加される方のために、講演会参加期間中にお子さんを預ける施設が設置されることとなりました。託児室利用に際しては、以下の規定をご承諾の上、お申し込み下さい。

【1】託児室について

- (1) 託児室の利用は講演会参加者の同伴するお子さんに限ります。産休明け～小学3年生程度までのお子さんを対象とします。(小学校高学年でも対象となるお子さんの兄弟の場合はご相談に応じます。)
- (2) 電子情報通信学会は、講演会ごとにベビーシッター派遣会社と契約し、託児室では、このベビーシッター派遣業者から派遣されたベビーシッターがお子さんの世話をします。ベビーシッター1名あたりの子どもの数は、派遣会社の規定に従います。ただし、利用人数が少ない場合にもシッター2人以上を原則とします。
- (3) 託児室は講演会場内あるいはその近隣に設け、部屋に簡易な設備を用意します。臨時の設備ということをご理解ください。
- (4) 食物・飲物、着替え、タオル(乳児は大判タオル)、紙おむつ等については保護者がご持参ください。昼食は、保護者とともにしてください。(託児室をご利用いただけます。)投薬については、保護者の責任で行ってください。

【2】料金について

- (1) 託児室は、有料です。利用可能時間帯は講演会の開催される時間です。利用料金は事前振込となっております。申し込み後にシッター会社から送付される「託児室のご利用案内」に従って期日までにお振込みください。入金の確認ができない場合はキャンセル扱いとなります。
- (2) キャンセルの場合は、以下の規定によりキャンセル料をいただきます。なお、振込手数料をご負担いただき、銀行振込にて差額を返金いたします。お申し込みの際に、振込先を入力してください。
講演会開始日の2日前まで：無料 前日・当日：予定料金の100%
- (3) 託児室利用者は事前に予約が必要です。申し込み期間中に、電子情報通信学会の該当ホームページから申込書をダウンロードの上、FAXにてお申し込み下さい。なお、当日の託児時間変更は原則としてお受けできません。お申し込みの際には、講演会プログラムをよくご確認のうえ、余裕を持った利用時間を設定して下さるようお願いいたします。

【3】ご利用にあたって

- (1) 当日のお子さんのコンディションをシッターにお伝え下さい。お子さんが病気の場合には原則としてお預かりできません。軽微な疾病、回復期にあるお子さんにつきましては、託児室は複数の子供が保育される集団生活であることをご理解の上、最終的にはシッターと保護者との相談により判断することとします。
- (2) 事故等無いよう努力を払いますが、不測の事態に対しては、保護者が迅速に対応することを前提としています。そのため、保護者の時間毎の「行き先」および携帯電話番号を必ず問診票に記入して下さい。また、託児中の講演会会場以外への外出はご遠慮下さい。
- (3) 託児中の万一の事故に備えて保険に加入していますが、万が一事故が起きた場合は、その損害額は保険にて填補される限度とすることをご承諾ください。当該填補額を超える損害等について電子情報通信学会は責任を負いかねますので、ご了承願います。
- (4) その他、詳細については、申し込み者にご連絡いたします。

お問合せ先：
電子情報通信学会事務局
集会事業課
e-mail: shukai@ieice.org
TEL. 03-3433-6691